

導入製品 AmiVoice ScribeAssist (アミボイス スクライブアシスト)

2020年12月導入

定例会議から人事面談まで 幅広い会議でAI音声認識を活用 議事録作成時間を従来の3割程度に



※1 出典：ITR「ITR Market View：AI市場
2020」音声認識市場ベンダー別売上金額
シェア（2015～2020年度予測）

導入のポイント

課題

定例会議の議事録作成のために、
録音音声を何度も聞き返す必要があり、
多大な時間・労力がかかる

社員との面談や採用面接の
詳細な記録を都度残すことが難しく、
要点のメモと録音データのみを保管

効果

議事録作成にかかる時間が
従来の3割程度に。
認識結果の修正も容易で、業務負担を削減

認識結果のテキストを
そのまま備忘録として保管。
面談・面接内容の詳細な記録が可能に

Customer Profile

飛島建設 株式会社 様

所在地：東京都港区
代表取締役社長：乗京 正弘
社員数：1,200人（2020年10月1日現在）



（右から）
建築事業本部 建築 DX 推進部 ICT グループ
吉川 清峰 様、名取 祥一 様（2020年12月現在）

定例会議や人事面談など、記録作成の効率化が課題

発注者様やコンサル様との定例会議は、議事録の提出が必要です。書き起こしのため録音内容を繰り返し聞き返す必要があり、多大な時間と労力がかかるため、解決すべき課題となっていました。

また、人事部では社員との面談や採用面接などで多くの方の話を聞きますが、全会話を書き起こすには、面談・面接以上の時間を要するため、要点のメモを取り録音を残すだけでした。音声データだけでは簡単に振り返ることができず、詳細な情報共有が困難でした。

認識精度の高さとライセンス管理の利便性を評価

テキスト化の精度とコストを最重要視し、機能や操作性、社内利用のしやすさも検討材料に含めながら、いくつかの製品を試用して比較しました。テキスト化の精度では明らかにAmiVoiceがNo.1でしたが、当初は社内利用のしやすさとコスト面に懸念がありました。しかし、点在する建設現場でも効率的にライセンス管理を行えるようご対応いただいたことと、複数ライセンスの導入によって1ライセンスあたりの価格が抑えられたことが決め手となり、導入に至りました。

幅広い会議形態で利用。議事録作成時間が従来の3割程度に

導入後は、定例会議の議事録作成にかかる時間が以前の3割程度になりました。音声認識によって自動でテキスト化された内容を微修正するだけで良いため、業務負担も軽減されています。音声と認識結果が紐



づいて記録されており、修正作業時に録音した音声の聞きたい箇所だけを簡単に再生できます。定例会議以外に、グループミーティングやビデオチャットでもAmiVoiceを利用しています。

社内面談の記録は人事部内で保管するため、AmiVoiceがテキスト化したものをそのまま備忘録として保管しています。認識結果を修正する手間をかけなくても、十分に面談の概要を把握することができ、面談中もメモに気を取られることなく、会話に集中することができます。また、社内で幹部の話をも1対1で聞くとときに要点を聞き逃さないようメモ代わりに使っているという社員もいます。

導入後のフォローアップ相談会を活用。さらなる利用拡大を検討

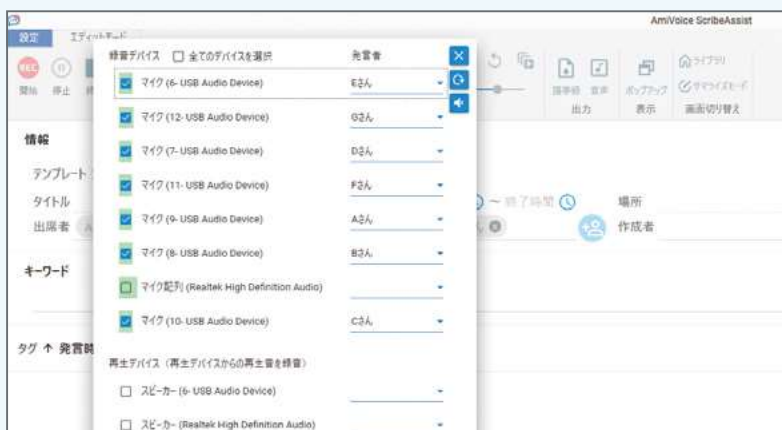
導入後のフォローアップ相談会では、「わからないことを尋ねる」「使ってみた感想を伝える」「欲しい機能の要望を伝える」「さらに便利な機能について情報を得る」など、個別に対応していただき、大変有用でした。今回は、建築部門でAmiVoiceを導入しましたが、他部門も話を聞きつけ「使いたい」という声が増えています。ユーザーの範囲を拡げやすいライセンス管理体制のため、いずれは全社での利用を検討していきたいです。

認識精度向上のため、音声認識専用マイクを利用しています



●超指向性ピンマイク「AmiVoice Front PM01」

耐雑音性能に加え、感度調整機能を備えた超指向性ピンマイクです。イヤホンやヘッドセットマイクと接続でき、幅広い業務でご利用いただけます。



「AmiVoice ScribeAssist」では、録音デバイスごとに発話者を設定し、リアルタイムでテキスト化された発言内容と発言者を併せて表示することができます。
※声紋認証による話者識別も可能です。

製品情報

●AmiVoice ScribeAssist (アミボイス スクライブアシスト)

オンライン/オフラインといった会議形態、WEB会議システムの種類を問わず使用できる、文字起こし支援アプリケーションです。リアルタイム認識・バッチ認識に対応しており、会議音声の録音、音声認識、テキストの編集、文字起こし内容の出力までをワンストップで行えます。

スタンドアロン型のため、情報漏洩のリスクがなく、機密情報などを扱う会議でも安心してご利用いただけます。



(販売代理店)



※弊社は(財)日本情報処理開発協会により、個人情報を適切に取り扱っている事業者である事を示す「プライバシーマーク」の付与認定を受けています。



(開発・発売元)

株式会社アドバンスト・メディア
VoXT (ボクスト) 事業部

〒170-6042

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F

URL : <http://www.advanced-media.co.jp/>

Mail : voxt-info@advanced-media.co.jp